

# 郡山出張所 グラフティ

vol. 156

平成29年2月22日 発行

水害から地域を守る堤防や遊水地。  
さらなる治水効果の向上を図るため、郡山出張所では  
本宮地区と須賀川地区で堤防の整備や遊水地の追加掘削工事を行っています。  
今号ではこれらの工事について紹介します！

本宮地区

## 本宮左岸築堤工事

本宮地区は過去に何度も水害に見舞われてきました。洪水から地域を守るため、現在の堤防を約1.5mかさ上げし、幅を広げる

工事を行っています。築堤工事は地区をA・B・Cの3つのゾーンに分けて進められ、Aゾーンは平成26年度に工事が完成。現在はB・Cゾーンの工事を進めています。本宮地区は阿武隈川と市街地が隣接していることから、本宮市のまちづくりと一体となった整備を行っています。

◀平成26年度に完成したAゾーンの堤防。歩道と車道の境を分かりやすくしました



Cゾーン 工事前(上)と工事後(下)



▲まちづくりと一体になった整備イメージ

## 工事安全パトロールを実施しました

工事が安全に行われているかを点検する安全パトロールをB・Cゾーンにて1月30日に行いました。参加者は配られたチェックシートを元に書類・掲示物等の整理状況や、工事現場が安

全に施工されているかなどを点検しました。点検後には意見交換も行い、良かった点や改善点を全員で共有。これらの意見を踏まえ、工事現場での安全性向上を図っています。



チェックシートで細かく点検



意見交換会の様子。国交省職員・工事請負会社など約40人ほど参加しました

## 須賀川地区 浜尾遊水地二次掘削工事

遊水地は、洪水時に川を流れてくる水の一部を一時的に溜め込むことで、下流へ流れる水の量を減らすことを目的とした施設です。須賀川市にある浜尾遊水地は、平成23年9月の台風の際に須賀川水位観測所で約30cmの水位低減効果を発揮しましたが、さらに大規模な洪水にも対応できるように、平成25年度から貯水容量を増やすために二次掘削工事を実施しています。



平成23年9月洪水時の様子



▲浜尾遊水地に水を引き込むことで、須賀川水位観測所地点での水位を低減しています。追加の掘削工事を行うことで50万m<sup>3</sup>ほど貯水容量を増やすことができます

### 地域の方々に愛される遊水地を目指して

二次掘削後、平常時の浜尾遊水地を有効に活用するため、須賀川市や市民の方々と共に「浜尾遊水地利活用検討会」を設置。遊水地内は水域・湿地ゾーンや利

活用ゾーンなどに分けられており、今後利活用ゾーンの活用方法について地元のニーズを踏まえた利活用・維持管理計画を検討していきます。



### 河川愛護モニターにより

毎月届く河川愛護モニターさんからの報告を一部ご紹介いたします。



From 二本松地区担当 **渡邊 英二さん**

左岸堤防法面裾等に不法投棄あったので回収・分別してゴミ集積所に出した。

From 郡山地区担当 **八束 幸子さん**

雪はほとんど消えて白一色の景色からゴミ(レジ袋、カン、ペットボトル等)が目立ちました。釜沼樋門の川向い砂地に放棄タイヤ4本、横塚橋近くに青バケツ・タイヤ放棄あり。



Pick up!

### ゴミの投棄は違法行為です!

阿武隈川の河川敷では今年度もタイヤや家電製品などの不法投棄物や、放置自転車が数多く発見・回収されました。不法投棄は法律で禁止されており、それらのゴミの処理には税金が使われています。河川敷への不法投棄を発見された場合は、郡山出張所へご連絡ください。美しい河川環境をつくるため、皆さまのご協力をお願いいたします。

郡山出張所グラフィティへのご意見・ご感想をお待ちしております。

郡山出張所グラフィティ  
vol.156 [平成29年2月22日発行]

お問い合わせ先

国土交通省 福島河川国道事務所 郡山出張所グラフィティ編集委員会  
〒963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字中台12  
TEL: 024-943-6591 (代表) FAX: 024-943-6592